



## 1、東北高等学校ハンドボール選抜大会 (1/30~2/2、山形県東根市)

東北高校ハンドボール選抜大会に秋田県の第2代表として本校男子ハンドボール部が出場しました。残念ながら、全国選抜出場は叶いませんでしたが、収穫のある試合となりました。来年度のインターハイを目指し、頑張ります!! 大会結果とキャプテンからのコメントです。

【男子トーナメント】

- 1回戦  
羽後ー北村山 (山形)  
29ー22
- 2回戦  
羽後ー聖和学園 (宮城)  
33ー34

僕たち男子ハンドボール部は1月31日から2月2日にかけて行われた東北大会に出場しました。1回戦目の北村山戦では、初戦ということもあり、堅さがあったものの、29ー22で勝利することができました。2回戦目の聖和戦では自分たちのやってきたことを発揮することができました。しかし、延長戦の末、惜しくも負けてしまい、全国大会出場の目標が叶いませんでした。今回の大会でたくさん成長し、たくさん学ぶことができました。今回の悔しさを次の大会に向けて全員で精進努力して頑張ります。たくさんの応援ありがとうございました。



## 2、スノウクロスロード (2/9、羽後町活性化センター)

[主催：生徒会執行部]

消防、行政、民間、大学生、中高生など総勢50名が揃い、地域イベント「スノウクロスロード」を開催しました。当日は多様な考えや意見を共有することができ、防災意識の向上やコミュニティ作りの一助に貢献できる会となりました。今回のイベントでは3つの部門に分けて取り組みましたので、それぞれの部門長から振り返ってもらいました。



○さきがけ新聞 (2月18日) より→

◆羽後町で防災学習イベント  
 羽後高校の生徒が企画した防災学習イベントがこのほど、羽後町活性化センターで行われ、地元住民や中学生、高校生ら約30人がカードゲーム式の教材を使って防災意識を高めた。写真。

5、6人のグループをつくり、大地震が起こった想定で自治体職員や消防隊員の立場に立ってゲームを行った。「自宅が半壊状態で家族が心細そうにしてる。出動には歩いて2、3時間かかるが出動するか」「指令に従って次の消火地点に移動中、住民に近く火事を消してほしいと言われた。住民の要請に応じるかなど」着択一の設問にイエス

イベントは県の「若者地域をつなぐプロジェクト事業」の一つ。同校の生徒会執行部員約10人が企画した。  
 (藤田祥子)



### 【防災クロスロード部門】

私たち羽後高校生徒会執行部は、2月9日にスノウクロスロードというイベントを主催しました。当日は防災クロスロードとプロジェクトアドベンチャーを行ったあと、豚汁とおにぎりを配りました。私は、防災クロスロードの班として、説明や必要な物の準備をしました。前日のシュミレーションで不足している部分が多かったのですが、あきた防災クロスロード研究会の熊谷さんからアドバイスをいただき、当日は分かりやすい説明やスムーズな進行ができました。このイベントを開催したことで、私たちにとっていろいろな年齢層の方や職種の方と関わりたい機会となりました。  
(MYさん)

### 【プロジェクトアドベンチャー部門】

今回プロジェクトアドベンチャーの班を担当しました。準備する上でないものや、どう工夫するかなど頭をフル回転させて行ったイベントになっていたのも、「成功させないと」というプレッシャーが大きかったです。ですが、その中でも成功できたということはこれからの自信にも繋がってくると思います。

また来年も、形を変えて新しいイベントを作っていけたらと思います。  
(SZ君)

### 【おにぎりとおにぎりのふるまい部門】

私は、調理を担当し、豚汁とおにぎりを振る舞いました。豚汁は時間内に作ることができましたが、おにぎりは時間が足りず、数多く作ることができませんでした。それでも安全に、連携を取りながら美味しく調理ができたのでよかったです。また、参加者から美味しいと褒めてもらうことができました。

私は、直接、プログラムには参加しませんでした。間接的に今回のイベントを盛り上げ、成功させることができたと思いました。  
(TS君)

## 3、まちづくりシミュレーションゲーム SIM2030うご町版（2月17日、本校大教室）

卒業を控えた3年生を対象に、「まちづくりシミュレーションゲームSIM2030うご町版」を行いました。SIM2030とは、2030年を見据えてどのような町にするのか、対話を通して行うシミュレーションゲームのことです。今回は地域おこし協力隊や地域の方々、元生徒会長など



にも協力していただき、より多様な価値観を共有しながら、シミュレーションする機会になりました。卒業後、何事にも、当事者意識をもって社会づくりに参画して欲しいと思います。

## 4、アートマイル作品到着!!

マレーシアより作品が到着しました!!この作品は東京オリンピック・パラリンピックに合わせて会場に展示されることが決まっております。作品鑑賞後のアートマイルメンバーの感想の一部を紹介します。

- ・文化の違いや価値観など、海外と交流できたからこそ学べるものが多かった。
- ・お互い言葉はうまく通じませんでしたが、心を繋げることでこれほど素晴らしい絵ができて感動しました。
- ・もの凄い達成感と感動を感じました!!



